

会議録

会議の名称	令和2年度第1回西東京市地域福祉計画策定・普及推進委員会
開催日時	令和3年2月24日（水）
開催場所	書面開催
委員	熊田委員、伊藤委員、阿部委員、篠宮委員、妻屋委員、佐藤委員
議題	<p>議題</p> <p>1 令和元年度第1回委員会会議録（案）の確認</p> <p>2 第4期西東京市地域福祉計画・評価指標に基づく報告</p> <p>3 第4期西東京市地域福祉計画・重点的な取組の報告</p> <p>4 地域協議会・「法人の連携」に着目した意見聴取</p>
会議資料の名称	<p>送付資料に関するご案内</p> <p>資料1 令和元年度第1回委員会会議録（案）</p> <p>資料2 第4期西東京市地域福祉計画進捗状況調査票</p> <p>資料3 これまでの取組・今後の取組・課題について</p> <p>資料4 令和2年度西東京市地域協議会 地域福祉計画策定・普及推進委員会 質問・意見回答票 令和2年度西東京市地域協議会 アンケート票</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> その他（書面での意見集約）
会議内容	
<p>1 開会（書面開催）</p> <p>2 議題</p> <p>（1） 令和元年度第1回委員会会議録（案）の確認 <意見> 特になし。</p> <p>（2） 第4期西東京市地域福祉計画・評価指標に基づく報告 <意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相対的な比較として数値化することはわかりやすいが、具体的な取組内容や評価が併記されていると、進捗状況がイメージしやすい。 ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画等との連動性が、縦割り間や世代を広げた施策の評価になるのではないか。 ・防災に関し、市民組織・福祉施設・事業所・企業等それぞれの役割や連携のあり方等、より具体的なイメージができる取り組みへの展開を期待したい。 <p>（3） 第4期西東京市地域福祉計画・重点的な取組の報告 <報告に対する意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・包括的相談支援の取組に期待している。とりわけアウトリーチ機能等に関する受け身ではない相談体制について、どのように工夫して取り組むのか、詳細を知りたい。 	

・「福祉丸ごと相談窓口」は住民目線に立った興味深い取組である。

<コロナ禍での課題、工夫など>

- ・BCPの観点からも、感染予防を実施したうえで事業継続してほしい。
- ・オンライン体制の構築が必要である。相談対応や関係者間での意思疎通においてもオンラインの活用は有効であると感じる。
- ・組織内でオンラインを活用した取組を始めている。
- ・対面でのつながりを持つ機会が少なくなっていることで、介護予防、精神的不安、参加や役割を失う等様々な弊害が出ていると感じる。地域へのSNS活用方法や機器の貸し出し、使用方法等に関する講座などの取組が促進されることに期待したい。

(4) 地域協議会・「法人の連携」に着目した意見聴取

i) 地域で抱える様々な福祉ニーズの中で、市内社会福祉法人の取組に取り入れてもらいたいことはありますか。

<意見>

- ・災害時の「避難場所」と「避難所」の違いや、震災時と風水害時の違いなどを地域ごとに理解してもらうための取り組みがあると良い。
- ・何かを開催しようとした際、会場がなく困ることが多いため、法人施設などを地域向けに利用できるとありがたい。
- ・市内社会福祉法人による相談窓口を開設してほしい。
- ・施設を見学する機会があると良い。

ii) 法人連絡会で取り組んでいる活動（「フードドライブ」等）が、今後さらに地域で広まっていくためにはどんな取組を行うと良いと考えますか。

<意見>

- ・SNSで法人それぞれの事業紹介やスタッフのひとり言などを交えて、親しみやすい内容にしながら取組の周知を進めていくと良い。
- ・現在は各法人スタッフが中心となっていると思うので、法人事業の利用者、地域の子どもたち、その他ボランティアなどが参加できる仕組みが出来ると良い。
- ・法人連絡会の活動に限らず、市内にフードパントリーやフードバンクが出来ると良い。
- ・民生委員児童委員など、地域に協力を働き掛けると良い。

iii) 法人連絡会が実施を検討している取組（相談窓口の設置・災害対策に関する体制づくり）について、地域住民としてどんなものになると良いと考えますか。

<意見>

- ・相談窓口も有効であるが、法人連絡会の強みを生かし、当事者同士がつながる場・話し合える場づくりがあると、より住民に還元できるのではないかと。
- ・身近な福祉の窓口で相談できるようになると良い。
- ・地域ごとの相談窓口が開設できると良い。